

プログラム

特別講演

7月11日(土) 14:00 - 15:00

「マウスモデルを利用した関節リウマチの発症機構の解析と治療への応用」

座長：大野 尚仁（東京薬科大学・薬学部）

演者：岩倉 洋一郎（東京理科大学生命医科学研究所 教授）

教育講演

7月12日(日) 11:20 - 12:20

「難治性血管炎の分子論」

座長：三浦 典子（東京薬科大学・薬学部）

演者：野島 博（大阪大学微生物病研究所 教授）

シンポジウム I

7月10日(金) 14:50 - 16:50

「生体防御若手研究者シンポジウム」

座長：演者が次演題の座長をお願いします。

S1-1 カプトガニ体液凝固因子 factor C のリポ多糖表層における基質特異性

小林 雄毅（九大院・理・生物科学）

S1-2 発表取消

S1-3 マラリア原虫感染防御において $\gamma\delta$ T 細胞は原虫抗原特異的抗体産生能の維持に働く

井上 信一（杏林大学 医学部 感染症学（寄生虫学））

S1-4 病原性真菌 *Cryptococcus gattii* に対する樹状細胞ワクチンとその感染制御作用-ワクチンで誘導される Th1/Th17 応答と多核巨細胞の形成について-

上野 圭吾（国立感染研・真菌部）

S1-5 Dectin-2 欠損下での *Cryptococcus neoformans* 感染による Th2 応答の増強

松本郁美（東北大院医・感染分子病態解析学）

S1-6 動脈硬化および大動脈瘤形成における NLRP3 インフラマソームの役割

臼井 文武 (自治医大・炎症・免疫)

シンポジウムⅡ

7月11日(土) 10:40 - 12:40

「自然免疫研究の新展開」

オルガナイザー： 石井 健 (大阪大学/医薬基盤研究所)

司会： 石井 健 (大阪大学/医薬基盤研究所)

瀬谷 司 (北海道大学 医学部医学研究科)

S2-1 試験管内インフラマソーム再構成による制御分子探索の試み

増本 純也 (愛媛大学・プロテオサイエンスセンター)

S2-2 自然免疫 ITAM 関連受容体による結核菌脂質の認識と免疫応答

原 博満 (鹿児島大院・医歯学・免疫学)

S2-3 血球貪食症候群と他者融解の分子機構

華山 力成 (金沢大・医学系・免疫学)

S2-4 がん微小環境における免疫変調メカニズム

井上 徳光 (大阪府立成人病センター研究所 腫瘍免疫学部門)

シンポジウムⅢ

7月11日(土) 15:20 - 17:20

ファイザー株式会社 共催

「肺炎球菌による感染症の病態と対策」

司会： 大石 和徳 (国立感染症研究所 感染症疫学センター センター長)

石和田 稔彦 (千葉大学真菌医学研究センター 感染症制御分野 准教授)

S3-1 小児における結合型肺炎球菌ワクチンの接種普及がもたらしたもの

安慶田 英樹 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 母子センター長))

S3-2 インフルエンザ感染後の肺炎球菌性肺炎の解析と予防

関 雅文 (東北薬科大学病院 呼吸器内科・感染管理対策室 病院教授)

S3-3 肺炎球菌感染症の予防・診断・治療

舘田 一博 (東邦大学医学部医学科 微生物・感染症学講座 主任教授)

シンポジウムIV

7月12日(日) 13:20 - 15:20

「生体防御学のチーム医療への貢献」

オルガナイザー： 下枝 貞彦 (東京薬科大学 薬学部)

司会： 下枝 貞彦 (東京薬科大学 薬学部)

影山 美穂 (東京薬科大学 薬学部)

S4-1 感染を防ぐために 感染制御チームにおける薬剤師の関わり

堀 勝幸 (地方独立行政法人 長野県立須坂病院 薬剤科)

S4-2 糖尿病と免疫

西村 英尚 (羽島市民病院 薬剤部)

S4-3 循環器領域の感染症および炎症性疾患の治療における薬学的アプローチ

平田 尚人 (長野赤十字病院 薬剤部)

S4-4 PK および PD に基づく腎移植の至適免疫抑制療法をめざして

竹内 裕紀 (東京薬科大学 薬学部)

学会奨励賞講演

7月11日(土) 17:20 - 18:10

座長：松崎 吾朗 (琉球大学 熱帯生物圏研究センター)

免疫核酸医薬を基盤とした新規アジュバントの開発研究

小檜山 康司 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

8-ニトロ-cGMPと活性システインパースルフィドを介した酸化ストレス制御機構とその生理機能の解明

井田 智章 (東北大学大学院医学系研究科環境保健医学分野)

一般演題プログラム

第1日目 7月10日(金)

一般演題1 「生体防御-1、症例・疫学」 10:20 - 12:10

座長：荒谷 康昭 (横浜市立大院)

金城 雄樹 (国立感染研)

1. クマザサエキスによる T細胞のサイトカイン抑制機能について

佐藤 亘, 石橋 健一, 山中 大輔, 安達 禎之, 大野 尚仁 (東京薬大・免疫学)

2. Protective effects of catechin administration to BALB/c mice infected with *Trypanosoma brucei brucei*

Ripa Jamal, Rieko Shimogawara, Ki-ichi Yamamoto and Nobuo Ohta

Department of Environmental Parasitology, Tokyo Medical and Dental University,
TOKYO

3. The role of NETs (neutrophil extracellular traps) on the IL-1 β production by macrophages

Zhongshuang Hu, Kaori Suzuki, Hiroshi Tamura, Isao Nagaoka

Department of Host Defense and Biochemical Research, Juntendo University
Graduate School of Medicine

4. LPS 刺激 RAW264.7 細胞からの HMGN1 の放出機序

村上 泰介¹、田村 弘志²、長岡 功¹

¹順天堂大・生化学・生体防御学、²LPS コンサルティング事務所

5. マウス創傷治癒過程における CARD9 遺伝子欠損の影響

上松野 りな¹, 鈴木 愛子¹, 菅野 恵美², 丹野 寛大^{1,2}, 高木 尚之¹, 石井 恵子³, 原 博満⁴, 丸山 良子², 川上 和義³, 館 正弘¹

¹東北大学大学院医学系研究科 形成外科学分野, 東北大学大学院医学系研究科 看護アセスメント学分野, ²東北大学大学院医学系研究科 感染分子病態解析分野、³鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 免疫学分野

6. 剖検例を用いたムーコル症の組織学的検討

栃木 直文、石渡 誉郎、大久保 陽一郎、若山 恵、根本 哲生、澁谷 和俊

東邦大・病院病理学

7. クリプトコックス症剖検例の病理組織学的解析

石渡 誉郎、二本柳 康博、定本 聡太、小林 純子、江嶋 梢、大久保 陽一郎、
栃木 直文、若山 恵、根本 哲生、渋谷 和俊

東邦大学医学部 病院病理学講座

8. 日本の風土・自然環境の季節変動に伴った疾患発生を擬する動物実験系の設定を目指した、疾患発症の生体防御学研究手法の新たな構築 —川崎病(KD)、手足口病(HFMD)、無菌性髄膜炎(AM)、伝染性紅斑(EI)等「花粉惹起(誘導)疾患[pollen-induced diseases(PID)]」と考えられる疾患の、花粉被曝・免疫で compromised された実験系での罹患試験—

栗屋 昭^{1, 2}

¹皮膚科学疫学研究所(横浜市・戸塚)、²横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科

一般演題2 「自然免疫-1、真菌感染」 13:00 - 14:40

座長：亀岡 洋祐 (A-CLIP 研究所)

渋谷 和俊 (東邦大・医・大森病院)

9. NKT 細胞による好中球性炎症反応の制御を介した皮膚創傷治癒の促進

丹野 寛大^{1, 2}、菅野 恵美¹、鈴木 愛子²、高木 尚之²、上松野りな²、石井 恵子³、岩倉 洋一郎⁴、中山 俊憲⁵、谷口 克⁶、丸山 良子¹、川上 和義³、館 正弘²

¹東北大院医・看護アセスメント学、²東北大院医・形成外科学、³東北大院医・感染分子病態解析学、⁴東京理科大・生命医科学研実験動物学、⁵千葉大院医・免疫発生理学、⁶理研・総合生命医科学研・免疫制御

10. 糖脂質アジュバントを含む肺炎球菌ワクチンの感染防御効果解析

仲原 真貴子^{1, 2}、水口 裕紀¹、上野 圭吾¹、浦井 誠¹、川上 和義³、竹山 春子²、宮崎 義継¹、大石 和徳⁴、金城 雄樹¹

¹感染研・真菌、²早稲田大・先進理工・生命医科、³東北大・院医・感染分子病態解析、⁴感染研・感染症疫学センター

11. *Aspergillus oryzae* 由来 Ro1A による免疫回避とステルスナノ粒子開発への応用

景澤 貴史¹、石井 恵子¹、渡邊 祐里絵¹、松村 香菜¹、笛 未崎¹、小山内 実²、高橋 徹³、村垣 公英⁴、佐藤 大貴⁴、阿部 敬悦^{3,4}、高見 誠一⁵、阿尻 雅文^{3,5}、富樫 貴成⁶、川上 和義¹

¹東北大・院医・感染分子病態解析学、²院医・医用画像工学、³NICHe、⁴院農、⁵多元研、⁶山形大・理

12. OVA 発現クリプトコックスの作製と OT-II マウスにおける免疫応答の解析

宗 童¹、石井 恵子¹、松本 郁美¹、宮原 杏奈¹、清水 公德²、川本 進²、川上 和義¹

¹東北大院医・感染分子病態解析学、²千葉大・真菌医学研究センター

13. クリプトコックス特異的トランスジェニックマウスの作製と免疫応答の解析

宮原 杏奈¹、石井 恵子¹、松本 郁美¹、宮村 奈美子¹、松村 香菜¹、野村 俊樹¹、宗童¹、守田 匡伸²、田村 敏生³、川上 和義¹

¹東北大院医・感染分子病態解析学、²東北大院医・医化学、³国立感染研

14. 転写因子 IRF8 による好塩基球分化制御機構の解明

黒滝 大翼¹、佐々木 悠¹、大里 直樹²、佐藤 英明¹、佐々木 泉³、小泉 真一¹、Hongsheng Wang⁴、金田 智香¹、西山 晃¹、改正 恒康³、油谷 浩幸²、Herbert C. Morse III⁴、Keiko Ozato⁵、田村 智彦¹

¹横浜市大・医・免疫学、²東大・先端科学技術研究センター・ゲノムサイエンス分野、³和歌山医大・医・生体調節機構研究部、⁴NIAID、⁵NICHD

15. 脂質修飾によるトランスグルタミナーゼの局在化の制御機構

柴田 俊生^{1,2}、羽田野 仁喜³、関原 早苗¹、小柴 琢己¹、川畑 俊一郎¹

¹九大院・理・生物、²九大院・高等研究、³九大院・システム生命科学

一般演題3 「自然免疫-2」 17:10 - 18:30

座長：川上 和義（東北大院・医）

住本 英樹（九大院・医）

16. ミエロペルオキシダーゼ欠損好中球によるサイトカイン過剰産生機構の解析

遠藤 大樹、齊藤 誉幸、荒谷 康昭 横浜市大・院・生命ナノシステム科学

17. ミエロペルオキシダーゼ欠損好中球における貪食能の解析

藤本 健太、本脇 献浩、荒谷 康昭

横浜市大・院・生命ナノシステム科学

18. 食細胞 NADPH オキシダーゼ欠損マウスにおけるカンジダ死菌誘発性肺炎の解析

廣瀬 理華¹、山中 寛子²、本目 みずき²、石橋 健一³、三浦 典子³、大野 尚仁³、

○荒谷 康昭^{1,2}

¹横浜市大・国際総合、²横浜市大・院・生命ナノシステム科学、³東京薬科大・薬学

19. 活性酸素生成型 NADPH オキシダーゼ 1 (Nox1) の細胞膜輸送と活性化におけるパートナー分子 p22phox の役割

宮野 佳、住本 英樹

九大・院医・生化学

20. ヒト前骨髄系細胞株 HL60 を用いたオートファジー解析実験系の確立

伊藤 洋志¹、山本 翔¹、谷村 志桜里²、上久保 靖彦¹、足立 壯一¹

¹京都大院・医・人健・検査応用開発学、²市立砺波総合病院

21. 活性システインパースルフィドによる 8-ニトロ-cGMP 制御機構

井田 智章¹、居原 秀²、澤 智裕³、津々木 博康³、笠松 真吾¹、松永 哲郎¹、赤司 壮一郎¹、有本 博一⁴、藤井 重元¹、赤池 孝章¹

¹東北大院・医・環境保健医学、²大阪府立大院・理・生物科学、³熊本大院・生命科学・医学系微生物学、⁴東北大院・生命科学・分子情報化学

一般演題 4 「細菌感染」 18:40 - 19:50

座長：赤池 孝章（東北大院・医）

梅村 正幸（琉球大・熱生研セ）

22. Involvement of listeriolysin O and p53 in apoptosis of liver parenchymal cells induced by *Listeria monocytogenes* infection

Masakazu Kaneko, Yu-ju Kanayama, Yoshiko Emoto, and Masashi Emoto

Laboratory of Immunology, Department of Laboratory Sciences, Gunma University
Graduate School of Health Sciences

23. *Listeriolysin O*, but not E-cadherin, participates in invasion of *Listeria monocytogenes* into liver parenchymal cells

Yu-ju Kanayama, Masakazu Kaneko, Yoshiko Emoto, Masashi Emoto,
Laboratory of Immunology, Department of Laboratory Sciences, Gunma University
Graduate School of Health Sciences,

24. マウスにおける新規 IFN- γ 産生 $\gamma\delta$ T 細胞サブセットの解析

畑野 晋也、柴田 健輔、山田 久方、吉開 泰信
九大生医研・感染ネットワーク研究センター

25. マイコバクテリア肺感染早期における IL-33 の防御増強効果

福井 雅之¹、福井 知穂¹、中江 進²、松崎 吾朗¹、梅村 正幸¹
¹琉球大・熱生研セ・分子感染防御、²東大・医科研・システムズバイオロジー

26. マイコバクテリア感染肺における IL-17 サイトカイン・ファミリーの防御能の相違

梅村 正幸^{1,2}、福井 雅之¹、山崎 雅俊¹、福井 知穂¹、照屋 尚子¹、田村 敏生³、中江 進⁴、岩倉 洋一郎⁵、松崎 吾朗^{1,2}
¹琉球大・熱帯生物圏研究センター・分子感染防御、²琉球大・医院・生体防御、³感染研・ハンセン病研究センター・病原微生物部、⁴東大・医科研・システム疾患モデル研究センター、⁵東京理科大・生医研・実験動物学

第2日目 7月11日(土)

一般演題5 「自然免疫-3」

9:20 - 10:30

座長：川畑 俊一郎（北大院・医）

吉開 泰信（九大・生体防御）

27. 祖先タンパク質配列の復元と安定化ラッカーゼ合成への応用

赤沼 哲史^{1,2}、坂本 さやか²、山岸 明彦²、松本（赤沼） 明子³、大野 尚仁³
¹早稲田大・人間科学、²東京薬大・極限環境生物、³東京薬大・免疫学

28. **Curdlan による破骨細胞分化抑制メカニズムの解明**

有吉 渉、沖永 敏則、西原 達次
九州歯科大学・感染分子生物学

29. **分離精製した各種菌体成分が好中球内の炎症増強因子 TREM1 遺伝子発現に及ぼす影響**

祖母井 庸之、斧 康雄
帝京大・医・微生物学

30. **CD169 マクロファージによる粘膜免疫の制御**

浅野 謙一¹、高橋 直道¹、宇敷 美貴子¹、紋谷 光紗¹、粟飯原 史明^{1,2}、久保木 恵理佳¹、森山 誉隆¹、久保木 恵理佳¹、飯田 真弓¹、北村 浩³、邱 春紅⁴、渡辺 貴志⁵、田中 正人¹

¹東京薬大・免疫制御学、²ジョンズホプキンス大学医学部、³酪農学園大学、⁴山西大学、⁵理研 IMS

31. **ミセル化ナノ粒子によるガンワクチンの開発**

矢那瀬 紀子¹、豊田 博子¹、秦 喜久美¹、原田 充訓²、横須賀 忠¹、水口 純一郎¹

¹東京医大・免疫学、²ナノキャリア (株)・研究部

7月12日 (日)

一般演題6 「生体防御-2、寄生虫感染」 9:20 - 10:15

座長：平野 俊彦 (東京薬科大・薬)

渡辺 直熙 (東京慈恵医大・アレルギー)

32. **好中球カテプシンGによるヒト乳癌細胞に対する凝集誘導反応機構の解析**

油井 聡、飯島 亮介、鎌田 理代
帝京大学薬学部生体防御学研究室

33. **HLA-A2 mutant からなる Single-chain trimer によるペプチド特異的細胞傷害性 T 細胞の誘導増強効果**

松井 政則¹、川野 雅章²、松下 祥²、赤塚 俊隆¹
¹埼玉医大・微生物学、²埼玉医大・免疫学

34. 日本住血吸虫の中間宿主貝 *Oncomelania hupensis* spp. が示す侵入と発育に対する防御機構について

下河原 理江子¹、熊谷 貴¹、齋藤 康秀¹、二瓶 直子²、Chen Rui¹、太田 伸生¹

¹東京医科歯科大 国際環境寄生虫学、²国立感染症研 昆虫医科学

35. 小形糸虫の虫卵再感染に対する防御機構

渡邊 直熙¹、石渡 賢治²、浅野 和仁³

¹慈恵医大・アレルギー学、²慈恵医大・熱帯医学、³昭和大・保健医療・生理学

一般演題7 「血管炎」

10:15 - 11:10

座長： 上村 和秀（中部大・生命健康）

高橋 啓（東邦大・医・大橋病院）

36. ヒト末梢血単核細胞に対するビタミンK類の作用

畑中 浩成、杉山 健太郎、平野 俊彦

東京薬大・臨床薬理学

37. 川崎病モデル CAWS 投与マウス血管炎における補体レクチン経路の関与

上村 和秀¹、岡 祐介²、三浦 典子³、大野 尚仁³、鈴木 和男⁴、小野 孝彦⁵、森本 達也²

¹中部大・生命健康科学、²静岡県大・薬、³東京薬大・免疫学、⁴帝京大・アジア国際感染症制御研、⁵国際医療福祉大・腎臓内科

38. DBA/2 マウスにおける CAWS 血管炎の心不全病態モデルとしての応用

平田 尚人^{1,3}、石橋 健一³、臼井 達也²、吉岡 二郎²、三浦 典子³、安達 禎之³、大野 尚仁³

¹長野赤十字病院 薬剤部、²長野赤十字病院 循環器内科、³東京薬科大学 免疫学教室

39. *Candida* 細胞壁由来糖タンパク質による川崎病類似マウス系統的血管炎発症における TNF- α の関与

大原関 利章¹、横内 幸¹、榎本 泰典¹、三浦 典子²、大野 尚仁²、佐地 勉³、鈴木 和男⁴、高橋 啓¹

¹東邦大学医療センター大橋病院病理診断科 ²東京薬科大学薬学部免疫学教室、³東邦大学医療センター大森病院小児科、⁴帝京大学アジア国際感染症制御研究所

公開講座

7月12日（日） 16:00- 17:00

「感染症の撲滅を目指して」

座長：大野 尚仁（東京薬科大学 薬学部）

演者：山田 陽城（東京薬科大学 薬学部、特定非営利活動法人 DND*i*Japan）